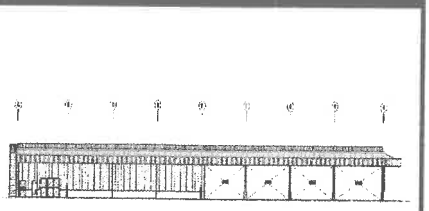
CASBEE®-建築(新築)　評価結果

■使用評価マニュアル：CASBEE-建築(新築)2016年版　|使用評価ソフト：CASBEE-BD_NC_2016(v4.0)

1-1 建物概要

建物名称	コーナンPRO亀岡稲店	階数	地上1F
建設地	京都府亀岡市稲町野条井ホラ6-1、	構造	S造
用途地域	第一種住居地域	平均居住人員	0 人
地域区分	5地域	年間使用時間	5,000 時間/年(想定値)
建物用途	物販店,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年8月　0.0	評価の実施日	2020年12月10日
敷地面積	9,481 ㎡	作成者	松永和成
建築面積	2,937 ㎡	確認日	2020年12月18日
延床面積	2,835 ㎡	確認者	松本宏一

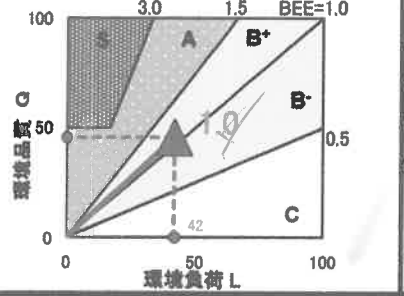
1-2 外観



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

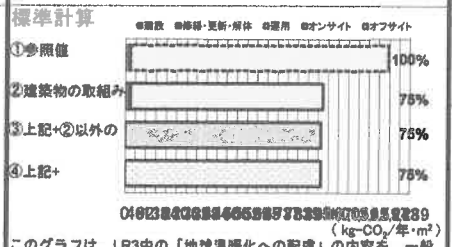
BEE =1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★ B+: ★★★ B-: ★★ C: ★



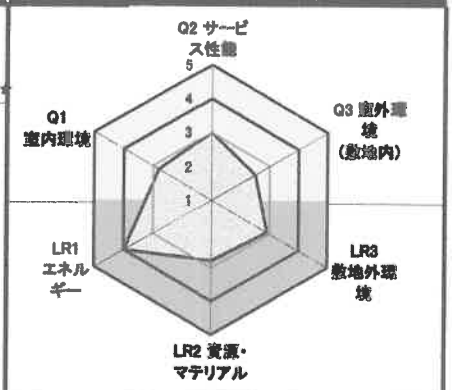
2-2 ライフサイクルCO2(温暖化影響チャート)

30%: ☆☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆ 100%: ☆☆ 100%超: ☆



このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物（参照値）と比べたライフサイクルCO2 排出量の目安で示したものです

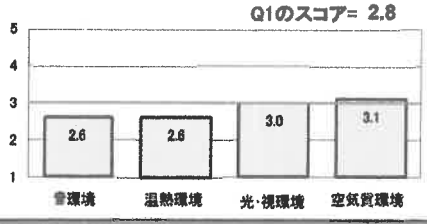
2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



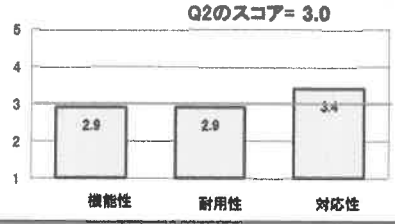
2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質　　Q のスコア= 2.8

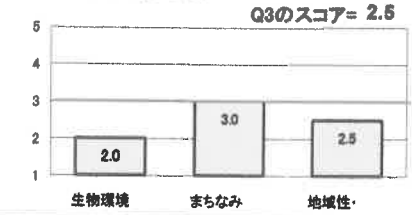
Q1 室内環境　Q1のスコア= 2.8



Q2 サービス性能　Q2のスコア= 3.0

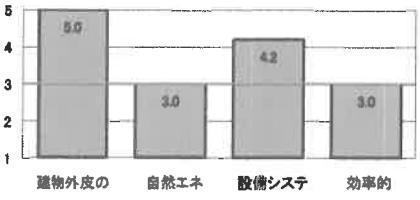


Q3 室外環境（敷地内）　Q3のスコア= 2.5

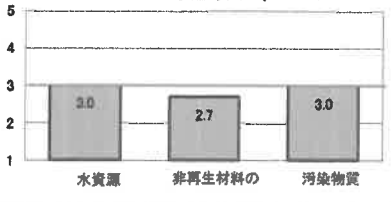


LR 環境負荷低減性　　LR のスコア= 3.3

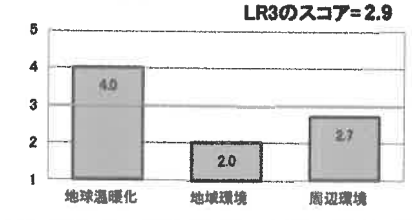
LR1 エネルギー　LR1のスコア= 4.0



LR2 資源・マテリアル　LR2のスコア= 2.8



LR3 敷地外環境　LR3のスコア= 2.9



3 設計上の配慮事項

総合

・空調が非効率的にならない様に室内機や換気扇の位置を検討し売場の室内環境の向上に努めた。

その他

Q1 室内環境

・空調が非効率的にならない様に室内機や換気扇の位置を検討し売場の室内環境の向上に努めた。

Q2 サービス性能

バリアフリー新法に準拠し、売場内の天井高を5.0mとすることにより、開放性・快適性のある店内空間となるよう配慮した。

Q3 室外環境（敷地内）

人と車の動線が交差しないよう安全性に配慮し、建物の周囲に緑地を設けるなど周辺環境に配慮した。

LR1 エネルギー

太陽光発電の活用及び省エネ法で要求される基準を最低限確保した。

LR2 資源・マテリアル

衛生機器については、節水型の機器を採用し水資源の節約に配慮した。

LR3 敷地外環境

必要な駐車・駐輪スペースを確保した。また施設内への車の出入りの際、周辺交通に影響を与えないよう配慮した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency（建築環境総合性能評価システム）
■Q: Quality（建築物の環境品質）、L: Load（建築物の環境負荷）、LR: Load Reduction（建築物の環境負荷低減性）、BEE: Built Environment Efficiency（建築物の環境効率）
■「ライフサイクルCO2」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO2排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される